

教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 平成30年5月23日(水) 午後2時30分～午後4時00分
- 2 場 所 伊東市役所高層棟5階中会議室
- 3 出席者 1番 高橋 雄幸君 2番 井上 靖史君
 3番 沼田 芳美君 4番 村上 惠宏君
- 4 参 与 教育部長 富士 一成 次長兼教育総務課長 岸 弘美
 教育指導課長 操上 俊樹 幼児教育課長 稲葉 祐人
 生涯学習課長 杉山 宏生
- 5 事務局 教育総務課課長補佐 鈴木 慎一
 教育総務課課長補佐 太田 靖久 主事 杉山 詩乃
- 6 傍 聴 人 1名
- 7 会議の経過

教育長：ただ今から伊東市教育委員会5月定例会を開会する。議事に先立ち事務局から報告を行う。

(事務局から出欠報告、資料確認及び傍聴希望者の報告)

教育長：本日の定例会に1名の方から傍聴の申し出があったので、これを許可する。

(事務局の案内により傍聴人入室)

教育長：議事に入る前に、会議の非公開についてお諮りする。本日の日程のうち、「その他」の「各課報告」において、教育指導課から「生活指導」の報告を行う。「生活指導」は、児童生徒のプライバシーに関わる事項等が含まれることから、その性質上、非公開としたい。非公開とすることに意見等はあるか。

(質問・意見なし)

教育長：「その他」の「各課報告」のうち、「生活指導」に関する報告を非公

開としてよろしいか。

(委員全員から賛成の声)

教育長：承認が得られたので、「その他」の「各課報告」のうち、「生活指導」に関する報告については、非公開とする。

教育長：それでは議事に入る。始めに前回の会議録の確認を行う。4月定例会の会議録について修正点等はあるか。

(意見なし)

教育長：会議録を原案どおり承認してよろしいか。

(委員全員から賛成の声)

教育長：承認が得られたので、4月定例会会議録は原案どおり決定する。会議録の署名は井上委員にお願いする。

教育長：議事に入る。教育長報告を行う。5月定例会教育長報告事項について、主な内容のみ説明を行う。

4月20日 市教育機関職員試験委員会

22日 伊東市少年少女合唱団第41回記念発表会

23日 県教育委員会訪問

25日 就学援助認定委員会、政策会議、市功労者及び元議員との懇談会、新区長委嘱交付式

26日 田方地区教科用図書採択連絡協議会、市子連会長来庁

27日 伊東市PTA連絡協議会総会

5月 1日 幼稚園長会

5日 外岡杯将棋大会

6日 第12回伊東商業・伊東高校野球定期戦

7日 市立幼稚園適正配置準備会、いとう漁協訪問、県教委健康

体育課長来庁、社会福祉協議会来庁

- 8日 市教育機関職員試験委員会、市教育委員・校長会との懇談会
- 9日 伊東警察署交通規制審議会、市立幼稚園教育研修会総会
- 10日 手をつなぐ育成会総会、就学援助認定委員会、懲戒処分委員会
- 11日 市文化協会総会、幼稚園 PTA 連絡会総会、市長と幼稚園・保育園訪問、（主幹教諭・教務主任・教科等指導員・研究員・アドバイザー）合同研修会
- 13日 杵太郎会総会
- 14日 静岡県都市教育長協議会総会
- 15日 市立幼稚園教育に関する園長ヒアリング
- 16日 東部社会教育振興協議会理事会
- 17日 いでゆ大学開講式、伊東市育英奨学金選考委員会
- 18日 スポーツ少年団指導者協議会総会
- 19日 伊東祐親まつり薪能、小学生ふるさと教室開講式
- 20日 伊東祐親まつり式典
- 22日 生涯学習担当者連絡会、宇佐美石丁場保存会来庁
- 23日 教育委員会定例会、教育功労叙勲受章・中田氏来庁

以上で報告を終わるが、何か意見・質問はあるか。

（意見・質問なし）

教育長：それでは、各委員からの報告をお願いします。

（報告なし）

教育長：それでは、議題に入る。教議第2号の「教育問題懇話会への諮問案に

ついて」を議題とする。

(岸次長兼教育総務課長から資料に沿って説明)

教育長：ただいまの説明について意見・質問はあるか。

委員：教育問題懇話会の委員構成は前回から変える方向性か。

岸次長兼教育総務課長：受益者代表には偏らない、総合的に将来を見通せる、教育的な効果を上げる、長期的な展望を持てる、そのような方々を広く選任するという基本方針に沿って選任していきたい。市立学校・園適正規模及び配置検討委員の方々が過去2年の経緯を把握しているので、その方々から選出する可能性はある。検討委員会の意見を踏まえて審議ができた方が深く話し合いができるのではないかと考えている。

教育長：6回程度の審議とのことだが、6回程度で審議が終わると想定しているのか。

岸次長兼教育総務課長：総合教育会議でも話があったように、スピード感を持って進めていきたいと思うので、答申を1年以内にいただきたいと考えている。6回で間に合わない場合は検討したい。事務局としては、議論が深まるように学校現場を視察してもらいたいと考えている。

委員：現場を見て判断してもらうことが大事だと思う。ぜひ見学をしてほしい。

教育長：伊東市として目指す学校像の実現に向けた適正な教育環境をどうやって作っていくかという議論で進んで良いかと思う。

教育長：その他、意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

教育長：教議第2号「教育問題懇話会への諮問案について」原案どおり承認してよろしいか。

(委員全員から賛成の声)

教育長：承認が得られたので、教議第2号については原案どおり決定する。

教育長：次に教報第3号「平成30年度実施 伊東市教育機関職員採用試験について」を議題とする。

（**岸次長兼教育総務課長**から資料に沿って説明）

教育長：意見・質問はあるか。

委員：受験資格の年齢を10歳上げた理由は何か。

岸次長兼教育総務課長：人材不足によりクラス担任が足りていない。年齢構成が不均衡で、中堅が少ないため、若手が必要以上に責任を負わなければいけなくなっている。人材確保と質の向上を目的に受検資格を上げた。

委員：毎年採用されて間もない先生が辞めてしまっている。一生懸命仕事に向かえるように勤務体制の見直しや採用後の過ごし方も見て行ってほしい。

教育長：採用後の職務内容の欄に、その後保育園等に勤務することもあるとうたっているが、事例はあるのか。

岸次長兼教育総務課長：今のところ教育指導課の指導主事として一時的に現場を離れることがある。この先10年20年働くうえで、認定こども園など今後施設の体系が変わっていく可能性があるので、準備態勢も含め、対応できるように明記している。保育士の採用も同様の扱いをしている。

教育長：次に、教報第4号「図書館・文化ホール建設に向けた整備の方向性について」を議題とする。

（**杉山生涯学習課長**から資料に沿って説明）

教育長：意見・質問はあるか。

委員：学校との連携ができれば良いかと思うので、高校3校の統合地も視野に入れて考えた方が良いのではないか。候補地はもっと広く考えてほしい。

杉山生涯学習課長：あくまで市役所内で5か所の候補地を出したので、今後

様々な意見を伺い、柔軟に対応していきたい。

委員：いつまでに検討するか期限はあるのか。

杉山生涯学習課長：市長からも1日でも早く決定するよう言われている。色々な方面から意見をいただいているので、できるだけ要望を叶えられるようになるべく早めに進めていきたい。

教育長：利用者は学生や子どもが多いと思う。中学生・高校生などの意見が反映できるように、意見が入る余地はあるのか。

杉山生涯学習課長：今のところ考えていなかったのですが、意見を反映できるように考えていきたい。対象が20歳過ぎくらいではあるが、未来ビジョン会議では意見をもらうことになっている。

教育長：文化的な子どもを育成できるように、多少でも意見が入ると充実するのではないかと思う。どこかで子どもの意見が入るようなシステム作りもしてほしい。

富士教育部長：タウンミーティングでも議題にあげていきたいと考えている。

教育長：次に「各課報告について」を議題とする。

岸次長兼教育総務課長：教育総務課から2点報告する。まず、就学援助の認定状況について、4月25日と5月17日に審査を行った。認定率は現状では8.6%である。7月にも認定審査会を行うので、認定率は少しずつ上がるかと思う。

次に、育英奨学生選考委員会を開催した。平成29年度に大幅な改正を行い、給付制度を廃止し、Uターン支援制度を設けている。昨年度を上回る応募を受けている。

操上教育指導課長：教育指導課から報告する。就学支援委員会会則について、第8条（選任）の部分を改正した。

(操上教育指導課長から資料に沿って説明)

稲葉幼児教育課長：幼児教育課から2点報告を行う。1点目は待機児童数についてだが、昨年度より増加している。小規模保育園の建設等を行い受入定員の増加の施策を進めているが、待機児童の解消に繋がっていない状況である。対策として、新たに開設するちゅーりっぷ保育園や民間への受入依頼をしたり、保育士の人材育成等をしていきたい。

2点目としては、子育て支援センターを伊東ショッピングプラザデュオ内に新規開設し、7月より稼働する。

杉山生涯学習課長：生涯学習課から今年度実施する各事業のスケジュールについて報告を行う。

(杉山生涯学習課長よりスケジュールに沿って説明)

教育長：ただいまの報告について、意見・質問はあるか。

(意見・質問なし)

教育長：他に質問・意見はあるか。

(質問・意見なし)

教育長：今後の日程について確認する。

6月の定例会については、6月28日(木)午後2時30分から

7月の定例会については、7月23日(月)午後2時30分からを予定している。

教育長：それでは、これより教育指導課の生活指導の報告を行う。非公開案件のため、傍聴人の方は退室をお願いします。

(事務局の案内により傍聴人退室)

教育長：それでは、生活指導について報告をお願いします。

操上教育指導課長：4月の月間生徒指導報告を行う。まず問題行動については、

昨年度の4月と件数を比較すると小学校は減少しているが、中学校は増加している。全国的な傾向として、生徒間暴力が増えてきている。

不登校については、不登校生徒数の多さは慢性的な問題となっているため、関係機関や特別支援アドバイザー事業やスクールソーシャルワーカー等、関係各課協力して不登校の問題には取り組んでいきたい。

いじめについては、ネットでのいじめの報告があった。SNSの普及もあり、このような問題も増えてきている。情報モラルの教育を徹底していきたい。保護者を対象に講演会を開催したりもしている。難しい問題ではあるが、今後色々な機関と協力して件数を減らしていきたい。

全体的には落ち着いているが、個別ではしっかりと見ていかなければならないケースもある。担任1人ではなく、学校全体で成長を支援していきたいと考えている。

教育長： ただいまの報告について、意見・質問はあるか。

委員： 小学校での杉の子のように中学校にも通級教室があると良いという要望があるが、どうなのか。

操上教育指導課長： 県内でもそういった要望は多々あるが、現状静岡教育事務所管内では富士市、三島市にのみ設置されている。通級教室の設置が県の管轄なため、要望等も出していき検討はしていきたい。

委員： 県ということは、伊東市で要望を出しても難しいのか。

教育長： 県に要望は出しているが設置をするところまで至っていないのが現状である。今後も要望を強く出していく必要がある。

教育長： 他県で子どもが連れさられる事件が発生している。伊東市でも不審者情報があるので報告をお願いしたい。

操上教育指導課長： 伊東警察署の生活安全課からの情報で、5月に入り8件、

ほとんどが声かけ案件である。その都度全保護者に通知を出す等注意喚起をしている。

教育長：他に質問・意見はあるか。

（質問・意見なし）

教育長：その他として、井上委員より提案の説明があるとのことなので願います。

委員：地域総合スポーツクラブ設立について構想があるため説明する。部活動や指導者の確保等の問題解消のため、検討していきたい。

（資料に沿って説明）

教育長：今後議論する必要があると思うので、時間をいただきたい。

教育長：以上で伊東市教育委員会5月の定例会を終了する。

以上のとおり会議の次第を記録し、ここに署名する。

教育長 高橋 雄幸

委員 井上 靖史

書記 杉山 詩乃